

株式会社脱炭素化支援機構

～カーボンニュートラルへの挑戦を通じて、
豊かで持続可能な未来を創る～

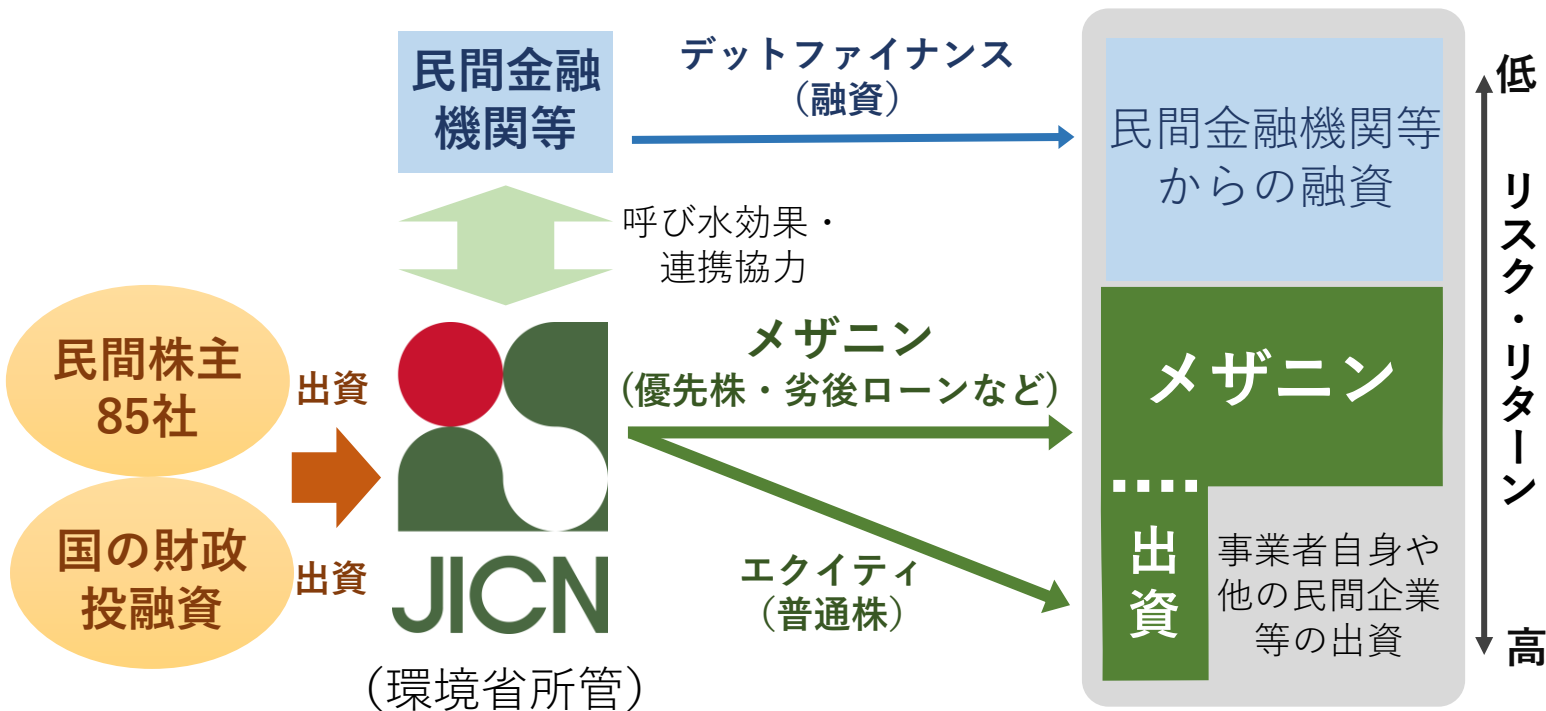


● カーボンニュートラル関連ビジネスや事業にファイナンスを提供

※補助金や利子補給ではありません。

● **資金規模**：289億円（国が継続的に資本増強予定）

● **活動期間**：2022年10月設立。2050年まで活動予定



投融資領域例

カーボンニュートラル
関連のビジネスや事業
を幅広くサポート

- 再エネ（太陽光、風力、バイオマス、地熱、水力等）
- 燃料（水素アンモニア、SAF、ブラックペレット等）
- 省エネ蓄エネ等（蓄電池、エネマネ、ZEB/ZEH等）
- 脱炭素化に必要な設備機器デバイスや素材部材の製造
- モビリティ・運輸（EV、MaaS、物流インフラ等）
- 農業・林業・水産業
- リサイクル・資源循環

【JICNの特色】

- 民間資金の呼び水となるリスクマネーの供給
- JICNの民間株主85社との連携（金融機関58社・事業会社27社）
例：ビジネス交流会（JICN株主と支援対象企業の交流会）
- 環境省や関係省庁と連携し、事業の成果を広く発信
- 財務・技術的なサポート※

※費用負担等を御相談する場合や、内容によりサポートできない場合もございます。

温暖化ガスの削減・吸収と社会経済の発展に貢献する、 多種多様なビジネスやプロジェクトに対して資金を供給します

- ※間接的な排出削減やトランジションに関するものを含まず。
- ※社会経済の発展には、技術革新や産業振興、地方創生などを含まず。
- ※海外で行われる事業でも、日本の社会経済への裨益があれば対象になります。

【JICNの投融資領域】

分類	例
 エネルギー 転換部門	燃料 A 水素、アンモニア、メタン、SAF、e-fuel、ブラックペレット
	発電（再エネ） B 太陽光、風力、バイオマス、地熱、水力、廃棄物
	発電（再エネ以外） C トランジション（火力発電のバイオマス・アンモニア等の混焼、燃料電池等）、エネルギーハーベスト
	蓄エネ・熱利用 D 蓄電池、CAES、地中熱、熱供給、未利用熱利用
	送配電 E スマートグリッド、慣性力確保、HVDC
 ものづくり・ 産業	素材・原材料 F 新素材、バイオ素材、省エネ建材
	産業プロセス G 製鉄、化学、セメント、製紙、ガラス
	機器デバイス製造 H 再エネ・省エネ・蓄エネ機器製造、ノンフロン機器、パワーデバイス、IoTデバイス
	建物・施設 I ZEB/ZEH、業務施設（オフィス・物流施設等）の省エネ
 サービス・ 運用・ データ	農林水産業 J スーパー植物、垂直農法、オルタナティブフード、森林整備、養殖
	運輸・モビリティ K EV(陸・海・空)、鉄道、MaaS、空港・港湾整備、物流効率化、コールドチェーン構築
	エネルギーマネジメント L 省エネ・蓄エネ、ERAB、DR、VPP、DER、HEMS・BEMS・FEMS・CEMS
	データ・DX M AI、デジタルツイン、行動変容勧奨、GHG排出量算定・可視化
	金融・保険 N 脱炭素関連フィンテックサービス
 資源循環・レジリ エンス向上	排出クレジット O クレジット取引、認証・検証
	リユース/リサイクル/アップサイクル P PV・バッテリー等のリサイクル、ボトルtoボトル、サステナブルファッション、食品ロス対策
	レジリエンス向上 Q 水ストレス対応、Eco-DRR、オフグリッド、マイクログリッド
 吸収量増大・ 炭素回収利用貯留	吸収源対策 R 森林、海洋（ブルーカーボン）、農地（土壌改良）
	炭素回収/利用/貯留 S CCS、BECCS、CCU、DAC
その他 T	
間接投資 ファンド U	

- ※あくまでも例示であり、限定列挙しているものではありません。
- ※複数の領域に当てはまるものもあり得ます。
- ※分類自体は、今後の活動に合わせて見直していく可能性があります。

株式会社脱炭素化支援機構

～カーボンニュートラルへの挑戦を通じて、
豊かで持続可能な未来を創る～



【JICNの投融資案件一覧】

再エネ



オフサイトPPA方式の
太陽光発電事業等



食品廃棄物等の
バイオガス化



太陽光発電所の
遠隔管理・保守再生

蓄電池



大型蓄電池、EV急速受電、電気運搬船



Exergy Power Systems
次世代パワー型蓄電池

ものづくり（デバイス機器、素材）



低環境負荷プリント基板



小規模分散型水循環システム



未利用バイオマスの再生、開発、
OEM/ODM



LINK-US Co.,Ltd.

超音波を利用した金属接合装置

建設・不動産



リノベーション&省エネ改修

農業



アメリカでのイチゴの工場生産



水田水位調節デバイス



環境負荷の小さい農業

DX・GHG可視化



温室効果ガス排出量算定・可視化

ファンド



Universal Materials Incubator Co.,Ltd.

素材・化学系に特化した投資を行う
ベンチャーキャピタル



詳細はこちらから

※2024年4月までに公表したもの

